

第2回キャタリストフォーラム

◆テーマ

子ども達にかがくの面白さを伝えていく人 “キャタリスト” 集まれ！

ネットワークを広げよう！

◆趣旨

2015年9月に国連にて世界中の人々が幸せに暮らすことのできる社会をつくるための2030年までの「持続可能な開発目標(SDGs)」が採択されました。この目標に取り組み、さらにその先の未来を切り拓いていくためには、子ども達のかがく的なものの見方、考え方(サイエンスリテラシー)を高めていくことがとくに大切であると考えています。さまざまな切り口からかがく好きの子どもを育てる取り組みをされている方々に登場していただき、キャタリスト自身が体験し、その共通体験を通じてネットワーク拡大を進めます。

◆参加していただきたい方

学校の先生(理科・算数・技術家庭など)、将来先生を目指す学生、学芸員、工作教室等のボランティアの方、保護者の方など

◆募集人数/参加費 80名/無料(事前申し込み)

申込み方法等は下記HPに掲載します(9月初予定)

公益財団法人中部科学技術センター <http://www.cstc.or.jp/>

◆日時・場所

2018年12月22日(土) 13:15 ~16:45 (受付 12:45~)

三重県総合文化センター 生涯学習センター 大、中研修室

近鉄津駅より三重交通バスにて10分

◆構成

体験型学びを通じてかがく好きの子どもを育てる活動をされている方々をお招きし、ワークショップやグループワーク等の共通体験の場を提供します

対話セッション1 アイスブレイク

対話セッション2 大部屋にて、キャタリスト同士が参加できる、さまざまなワークショップや対話の場を作る

登場する機関(順不同)

- 日本基礎心理学会 「心の実験パッケージ」開発委員会
- ジャパンGEMSセンター
- ガリレオ工房
- 愛知教育大学科学・ものづくり教育推進センター
- 三重県環境学習情報センター
- 中部科学技術センター

対話セッション3 グループワーク(ワールドカフェ) 振り返り 等

ファシリテーター 上井 靖 さん

(A-sessionns代表・NPO法人日本ファシリテーション協会元理事)

◆主催 中部科学技術センター/三重県環境学習情報センター/ 愛知教育大学

科学・ものづくり教育推進センター

上記内容は7月時点のもので、都合により内容が一部変更になる場合もあります